

広報あきたかた12

December
2012
No.106

ずっとずっと
友達じゃけえね



今月の主な内容

特集

もし、違いを受け入れることができたなら...

～多文化共生がもたらすもの～

2-13

発行編集 安芸高田市 政策企画課 〒731-0592 広島県安芸高田市吉田町吉田791 Tel.(0826)42-5612 Fax.(0826)42-4376 http://www.akitakata.jp/

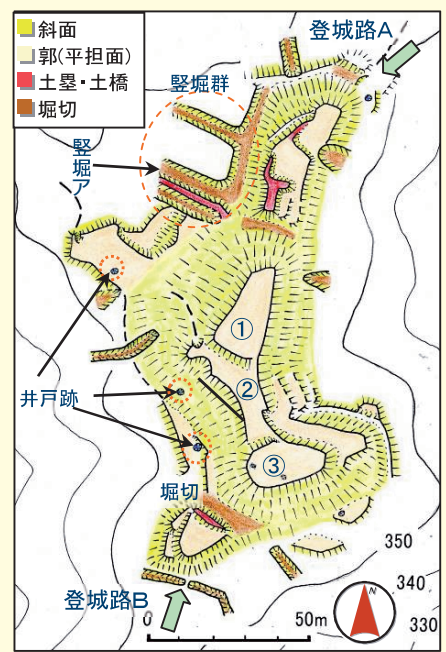
安芸高田歴史紀行

塩屋城 《向原町戸島》 《甲田町上小原》

【登城ガイド】
標高/372m、比高/170m
史跡指定/市指定史跡
城主/栗屋氏
所要時間/山麓から約35分



塩屋城遠望(南側より撮影)



塩屋城略測図(作図 秋本哲治)



土塁ア(東より撮影)

立地：上小原(甲田町)と戸島(向原町)の境界の山上にあります。眼下を流れる戸島川と街道を監視できるだけでなく、比高が170mと高いため、周辺地域を見渡すにも絶好の地です。また、現地には「城平」という地名が残ります。

歴史：最も古い記録では、「高田郡村々覚書」(1705年)に、城主は知れないが昔ここは栗屋縫殿が知行していたとあります。しかしこれ以後の記録には、城主が栗屋氏であったと書かれるようになります。栗屋縫殿とは、戦国期に栗屋元秀から元宗、元通、元定と続く栗屋氏の系統を指します。このうち元秀は毛利弘元の代から豊島(戸島)を給付されており、元就の家督相続を要請した重臣の一人です。また、孫の元道は元就から輝元へ仕え、豊島の代官を務めています。よって、この栗屋一族が戦国時代に豊島に居城をもつていてもおかしくはありません。なお、第24回の長谷木城は、元通の弟の城といわれています。

城跡：最高所にある①②③を中心に、各尾根沿いに郭、通路、堀、土塁などが入念に備えられています。主要ルートは登城路A及びBと思われ、特に上小原側からのAを意識しているようです。遺構の規模は大きく、構造も複雑ですが、遺構の残存状況も非常に良く見学には最適な城でしょう。この城跡は堀が数多く残り、特に北東部の堀底が結ばれた通路状の堀群は見ごたえ十分です。また、井戸跡と思われる穴も各所に多く残ります。

山城に登る際、山上からの眺望よりも気になるのが、城跡の草木の状態。特に図面を書く上で、ブッシュと呼ばれる藪が最も恐ろしく、頂上に着いて全く見通しが利かない時は、絶望的な気分になります。今回はその点とてすっきりした城跡で、城内がよく見渡せました。

シリーズ「お城拝見!」第三十回

安芸高田市歴史民俗博物館
学芸員 秋本哲治

編集後記

全国男子駅伝に物申す
マラソンや駅伝の時期がやってきました。
さて、毎年1月に開催されるひるしま男子駅伝ですが、広島県は第1回の優勝以来少し寂しい結果が続いています。
そこで独り言ではありますが、中学生・高校生は予選会により選手を決めることはできないものではないでしょうか。
いろいろ課題もあるのでしようが、多くの方が納得のいく方法が望ましいと思います。(浮田)

やっぱり運動不足。夜の消防団の訓練。ホースを手早く担ぎ、華麗な猛ダッシュで目的地へ全力疾走。本人はできているつもりなのですが、タイムを計ると、あれ?? どうやら妄想のようでした。日頃からの運動がやはり大事。(森本)

今回、取材で話をさせていた外国籍の方々には、みな、生きて行くことに真正面から取り組んでいるような気がしました。
同じ国籍の人に取り囲まれて過ごしている僕に比べ、彼らは、母国とは異なる環境で、孤独を感じながらも生活しています。そんな状況が、人生で大切なものが何かを気づかせてくれるのかもしれない。この先、僕が海外永住をする事はないかもしれないけど、生きて行くことへの真剣さだけは、どこで暮らすにしても持ち続けなければならぬと感じました。(稲田)

case 1 国際結婚

国籍に縛られずに、 生きていってほしい

くりすなつみ
栗栖 奈津美さん

&

マイアレオネル
ダビッドさん

**信頼できる人と出会えた
ことが、本当に嬉しい**

甲田町で暮らす、ある家族。夫の名は、マイアレオネルダビッド(27)さん。妻の名は、栗栖奈津美(32)さん。東ティモール人男性と日本人女性の夫婦は、結婚して間もなく1年を迎えます。

それは、二人が出会って3度目の冬を迎えるというところ。2008年、当時NGO(非政府組織)に所属し、東ティモールのコーヒー生産者協同組合と一緒に活動していた奈津美さんは、同じNGO

でコーヒーの品質管理を担当していたレオネルさんとお会いします。

「発展途上国の支援を考えたとき、物資やお金などを送るだけではいけない、現地の人が働いて、ちゃんとそれに見合っただけのお金が支払われて、そのお金で生活することが大切だな」と考えていました。そうした活動をしているNGOが東ティモールにあったんです。

その職場で主人とお会いしました。主人は元々コーヒー産地の出身で、自分の経験を活かせる職業として、その仕

事を選んでいったんです」東ティモールでの生活は、日本とは異なることが多々あります。奈津美さんは、コーヒー生産者協同組合との仕事ということもあって、農地に近い山で、職場仲間と共同生活をすることになりました。「その時、主人のたくましさに触れて、いいなって思ったんです。」

お互いがカバーしあい、理解しあいながら、愛情と信頼を深めていきます。**彼と結婚したい。そう思っただけ…**月日を重ねるうち、一緒に人生を歩んで行きたいと考えようになった二人。しかし、二人の前には、お互いの国籍が違うという問題が…。

小さい頃から主人は、近しい人間が死ぬところを目の当たりにしているし、貧しい暮らしも経験している。共同生活の中で、生きていくことへの強さがある人だになって感じました」奈津美さんは、男性が強い東ティモール社会の中で、家事などを手伝ってくれたレオネルさんの優しさにも惹かれたと語ります。一方のレオネルさんはいと、

「陰口を言ったり、裏でなにをしているか分からない女性もいるけど、奈津美にはそんなところがなかった。仕事も人への接し方も誠実だった」と、当時を振り返りながら、奈津美さんの魅力を語ります。こうして交際を始めた二人。国籍、文化、言語の違いを、



左から、栗栖 奈津美さん、栗栖 凜奈ちゃん、マイアレオネルダビッドさん

東ティモール 民主共和国

※東南アジアイメージ図

東南アジアに位置する。首都ディリ。面積15,007km²、人口約107万人(2010年現在)。公用語はテトゥン語とポルトガル語。1999年8月30日に、国連主導の住民投票によりインドネシアの占領から開放され、2002年5月20日に独立した(国際法上はポルトガルから独立)。21世紀最初の独立国。

「反対はしないだろうとは思っていたけど、それが、逆に祝福してくれて。やっぱり親としては、どういう会社に勤めてとか、生活費はちゃんと稼いでいるのかとか、そういった部分を気にするじゃないですか。でも、うちの親は、主人ができること。例えば、農作業ができること、山で木を切ることができること、そういうことができること、を、一つの能力、魅力として評価してくれたんです。いいところがたくさんあると言ってくれて。嬉しかったなあ」

また、レオネルさんの両親も二人の結婚を、「自分達で決めたのなら、そうするのが一番だ」と祝福してくれたそうです。二人は、大切な家族の理解を得て、結婚しました。**凜奈には、自分より良い人生を歩んでもらいたい** 2011年9月。二人は元気な赤ちゃんを授かります。名前は凜奈ちゃん。東ティモールで生まれた、かわいらしい女の子です。『凜奈』という名前は、東ティモールでも日本でも不自然じゃない名前を、ということにつけられたもの。同時に、レオネルさんの11人いる兄弟がみな、Lから始まっていること(レオネル=Leonel、凜奈=Lina)、また、最初に産まれた子には自分たちの名前を一字ずつつけたいと考えていたためのものです。また、漢字の『凜奈』という字は、奈津美さんが、ある思いを込めてあてました。それは、「これから先ハーフとして生きていくことになる。自分はどちらの国の人間だろうと悩むこともあるかもしれない。でも彼女は彼女として自信を持って、凜と生きてほ

特集

もし、違いを受け入れることができたなら…

~多文化共生が もたらすもの~

国籍が違う。文化が違う。それは、一緒に暮らせないほどの決定的な違いなのか？

いや、それは私が勝手に想像を膨らませて作り上げた、まやかしなのかもしれない。

「私たちは、決して同じにはなれないのかもしれませんが。でも、人間であることは同じ、絶対に」

(談：栗栖 奈津美さん)



「産まれた凧奈ちゃん、二人にとつて何にも変えがたい大切な子ども。そんな凧奈ちゃんの誕生は、二人の考えを変えていきました。凧奈が産まれたことで、日本に行くことを決めました。」
凧奈美さんは柔和に微笑みながら言います。
「東ティモールでの生活は、凧奈が産まれるまでは苦じゃなかったんです。
むしろ、電気が24時間つかなかったり、水道がない家がほとんどだったりの環境でも、無いなりに工夫をして生活していて、尊敬できるところがたくさんありました。
それが子どもが産まれたら、自分でもびっくりするぐらい変わって。やっぱり、医療設備の整った日本で子どもを育てたいと思いました」
凧奈美さんは、日本に帰りたいとレオネルさんに告げます。
「そんな、凧奈美さんから相談を受けたレオネルさんは、「日本に帰りたいと言われたとき、日本に馴染めるのかとか、家族を残していくことの寂しさとかは、当然ありました」と遠くを見つめながら当時

の心境を語ります。
「でも、東ティモールの医療や教育を考えたとき、やっぱり、まだ、日本より劣っている」
そう、決意を改めたような眼差しになって、レオネルさんは続けます。
「僕は小さいときから学ぶ機会も限られていて、外の世界を知る機会も限られていて...」
「凧奈には凧奈としての人生を歩んでもらいたい」
そんな二人。今は、凧奈ちゃんの成長を見守ることが、楽しくてしようがありません。凧奈ちゃんに語りかけるときは、つい頬を緩めて、高い声になります。
「凧奈には凧奈として生きてもらいたい」
娘を膝に乗せた凧奈美さんは、凧奈ちゃんの髪を撫でながら言います。
「ひよつとすると彼女は、どちらの国からも、外国人として見られるかもしれない。
私は東ティモール人と結婚して、向こうの人たちと同じ生活をしていただけ、やっぱり向こうでは外国人と思われるっていました。それは主人も同じで、日本ではやっぱり外国



かわいらしく微笑む栗栖 凧奈 (1) ちゃん

人です。そういった意味では私たちは決して同じにはなれないのかもしれませんが。でも、人間であることは同じ、絶対に。彼女には、それを理解してもらいたい。どこの国籍の人であれ、お腹がすいたらご飯を食べるし、眠たくなったら寝る。悲しいときもあれば嬉しいときもある。それは誰もが同じ。
ひよつとすると将来悩むようなことがあるかもしれないけど、国籍とか、そういう枠組みにとらわれずに、信頼できる人を見つけて。そんな風に、一人の人間として、自分の人生を歩んでいってほしい」
そう語る凧奈美さんの膝の上の凧奈ちゃんは、お母さんの思いを知ってか、「だあーだ」と言いながら笑いました。

report 1 思い

市は、外国籍住民が交流するためのパーティを、毎月、開催している。

ポトラック・パーティに参加した、外国籍住民の声

私たちの隣人の思い

少子高齢化が進む日本社会。中山間地域では特にその影響が大きい。
安芸高田市でも人口の流出は止まらず、平成24年には、総人口が3万1千人を割りました。
そんな中で増えているのが、外国籍住民。若い人が都心に出て行く中、労働人口の確保という点からも、彼らの存在はあまりに大きなものがあります。
現在、総人口の約2%(60

0名)を占めるまでになった私たちのまちに暮らす、海を渡ってきた隣人たち。違う文化の中での生活には苦勞も多いことでしょう。
そんな中、10月27日(土)に、ハロウィン・パーティ(第13回ポトラック・パーティ)が開かれ、約90名の方が参加しました。みんなでパーティを楽しみながら、近況を語り合うなど、大盛り上がり。
彼らは日本での生活に、彼らなりの思いや希望を込めて過ごしています。

武田 マウロさん (ブラジル国籍)

来日18年目



最初、「おはよう」ぐらいしか日本語が分からなかったのが苦労しました。製品名が分からないので、スーパーの買物も困って。仕事も忙しくて勉強時間がないので、日本語を覚えるまで2年以上かかりました。覚えてからは、日本人の友達もできましたし、徐々に慣れていきました。

日本は町がきれいで、ルールを守る人が多いです。しかも住みやすいです。日本で妻とも出会いました。家族を大切にしながら、これからも日本での生活を楽しくしていきたいです。

岡田 ジョベスさん (フィリピン国籍)

来日8年目



日本に来た時、コミュニケーションがうまく取れなくて悩みました。私たちが日本の文化を受け入れているように、日本人も私たちの文化を知ってもらえれば、と思います。私の場合はお義母さんがすごく優しくしてくれて、困っているときに助けてくれました。でも、私みたいな人ばかりじゃないこともどうか知ってほしいです。
現在、子育てをしながら、主人の仕事の農業を手伝っています。主人も子どもも大切な家族です。これからもずっと家族と一緒に過ごしていきたいです。

ジッタマシゲ ジェラルディンさん (フィリピン国籍)

来日17年目



マイケル・ジャクソンの『スリラー』をみんなでダンス

病院で、自分の病気の症状を上手く伝えられなくて不安になったことがあります。先生も分からないだろう、と遠慮していました。そういうこともあって、毎日、日本語を勉強しました。今では、地域のひととの交流もあります。日本は頑張れば報われる



国だと思っています。今、音楽活動をしています。私が歌うことで誰かがうれしくなってくれば、と思つて頑張っています。

interview 1 共生

国というイメージを捨てて、個人を見つめることが大事

めいき かずよし
明木 一悦さん
(安芸高田市多文化共生推進員)

うえおか まり
上岡 真理さん
(ポルトガル語通訳・翻訳員)

りけつ 李潔さん
(中国語通訳・翻訳員)

対談・外国籍住民と暮らす

外国籍住民はどんなことに悩んでいるのか。そこを突き詰めれば、彼らもまた、私たちと同じようなことで悩んでいることに気づく。

外国籍住民から直接相談を受ける3名に、外国籍住民の実態、そして外国籍住民とどのように関わればいいのかを語ってもらった。

明木 僕たちが市役所にいることが広く知られて、最近、どっと相談件数が増えたよね。
上岡 ええ。私は8月、100件を超えました。10月もそれぐらいです。
李 相談できるところが

をくださいとか。
上岡 そうですね。子どもを思う気持ちは、日本人もブラジル人も変わらないから。
明木 いじめとかも心配するだろうしね。
上岡 はい。そういう相談を

あつて助かります、とよく言われます。
明木 相談はどんなのが多い？
上岡 行政問題や仕事の事。生活や住宅の問題なども多いですね。
李 子どもの相談とかも受けますよね。保育園や学校でうまくいくためのアドバイス

受けたとき、私は、親ももっと学校の先生と交流すべきだと伝えていきます。
明木 と、いうこと？
上岡 外国人の中には、参観日があつても、日本語が分からないから行つてもしようがない、と言う人がいます。でもそれは、よくないと思いません。心配するくせに学校に任せきり。学校で子どもがどんな風に過ごしているか、言葉が分からなくても見に行く。先生とコミュニケーションを取る。自分たちが動かないと、いつまでも心配で、学校に対するイメージも良くなならないと思います。
李 本人自身が努力しないと、こつちがどれだけアドバイスしても効果は出ないですからね。
上岡 ここは日本ですから。明木 そうだね。外国人も努力して、日本語を少しは理解してもらうことが基本だね。



上岡 真理さん
(ブラジル国籍)

親切や優しさは伝わる

明木 日本語を喋れるとだいぶ変わるよね。それと、日本人の友達を作る事。日本の生活に馴染んでいる人は、だい

たい日本人の友達がいるね。
上岡 それは大きいですね。日本の友達から、町の事とか生活の事とか教えてもらえらる。このレストランはおいしいとか。その情報を同じ外国籍住民に伝えれば、日本人と外国人の両方とも仲が深まっていく。生活が楽しくなっていくます。

李 でも最初は、声をかけても意味が分からないと思われちゃうんじゃないかって。友達を作るのもいきなりは難しいですよね。
明木 まずは近所からはじめて行くのが大事なんだと思うよ。自分の近所に住む人を怖がったり、敬遠したりしてたら、住みにくいから。お互いに、挨拶とかから始めればいいんじゃないかな。

上岡 声をかけられたら、興味を持ってくれるんだって嬉しくなりますもんね。
明木 そう。ただ、よくないのは英語で語りかける事。日本人は、外国人に英語ができる、と思つている人が多いけど、そんなことはない。ちゃんと自分の国の言葉がある。英語は英語圏以外の外国籍住民を戸惑わせるだけ。日本人だから、まずは日本語で話しかけるべき。それで言葉が通じなかつたら、指差しとか、ジェスチャーとか。そういうことは十分とれるんだから。
李 思いは伝わりますもんね。親切や優しさは、言葉がなくても、十分伝わります。

たいてい日本人の友達がいるね。
上岡 それは大きいですね。日本の友達から、町の事とか生活の事とか教えてもらえらる。このレストランはおいしいとか。その情報を同じ外国籍住民に伝えれば、日本人と外国人の両方とも仲が深まっていく。生活が楽しくなっていくます。

強要はよくない

明木 親切や優しさは、伝わるって言ったけど、それは大事だね。あと、思いやり。それらが、文化の違いを乗り越えることにも繋がるんじゃないかな。
上岡 明木さんは日本人、私はブラジル人。でも、二人とも人間ですから、お互いに気持ちはある。そういうのを思いやるというか、理解するのは大事だと思います。

明木 自分の文化を相手に押し付けられない事も必要だね。相手にも、自分の文化を思う気持ちはある。日本だから日本語を勉強するのは当然だけど、日本のやり方全てを相手に強要してはいけない。お互いの文化を理解しあうことが大切。
李 元々、文化は違うものっていう理解も必要ですよ。

みんな地球人

上岡 文化とか国籍に縛られると、見えなくなつてくるものがありますよね。個人が見えなくなる。
李 そうですね。今、日中関係が尖閣諸島の問題もあつ

て氷点に達しています。それは、お互いの経済にダメージを与える。中国人が日本製品を買わないと言つても、中国で製造されている日本製品は多いから、日本製品が買われなければ、結局、中国の労働者が困ります。そういったことを、国とくに縛られて考えられていない人が多いと思いません。
明木 一人ひとりの事を考えると、見えてくるものもあるはずなんだけどね...。
李 大きく考えれば、みんな同じ地球に住んでいる人間ですから。資源も限られています。お互いに協力しなければいけないのに...。

明木 一部を見て、その国の人全員がそうだと思うのはよくないよね。人間は、それぞれ違うんだから。国ではなく、個人を見つめることが大事。
上岡 安芸高田市でそういう人が多くなつたら、みんなが暮らしやすくなりますよね。
明木 そうだね。中には、外国人が増えることを不安に思っている人もいるけど、でも日本の人口はこれからどんどん減つていく。当然、それ



李 潔さん
(中国国籍)



明木 一悦さん
(日本国籍)

は安芸高田市の人口が減るということも意味していて、そうすると経済が成り立たなくなつてしまふ。本当は日本人が増えることが一番いいんだと思うけど、それは今から子どもを作つたつて間に合わない話。だから、外国人を受け入れましょうってことなんだ

ど、外国人つてだけで拒絶反応を示す人がいるよね。実際に接してみれば、いい人もいて、もちろん悪い人もいるんだけど、それでも同じ人間だということには少なくとも気づくはず。それは、大きな一歩なんだよね。
李 実際に接してみないと、思いやりとかも生まれませんよね。
上岡 外国人も日本人も、お互いへの漠然としたイメージを、一度、捨ててみるのが大事かもしれないね。

ど、外国人つてだけで拒絶反応を示す人がいるよね。実際に接してみれば、いい人もいて、もちろん悪い人もいるんだけど、それでも同じ人間だということには少なくとも気づくはず。それは、大きな一歩なんだよね。
李 実際に接してみないと、思いやりとかも生まれませんよね。
上岡 外国人も日本人も、お互いへの漠然としたイメージを、一度、捨ててみるのが大事かもしれないね。



※対談を行った3名は、安芸高田市国際交流協会の会員です。現在、安芸高田市国際交流協会は会員を募集しています。
安芸高田市国際交流協会事務局 ☎ 42-5630

report 2 職場

坂本重工株式会社は、7年前から中国人の実習生を受け入れている。

坂本重工株式会社

坂本 守夫 専務取締役

国籍に関係なく、全員を同一と見る

3年間、日本で技能を学べる外国人技能実習制度。その制度を利用して坂本重工で学ぶ中国人実習生は、日本人社員とコミュニケーションをとりながら、仕事をまじめになしています。「お互いに、同じ釜の飯を食べる、仲間のような意識があるんだと思います」坂本専務は、中国人実習生と日本人の間に溝を感じたことはない、と語ります。同じ職場で働いている以上、一社員同士の付き合いが生まれていそうです。

「もちろん、言葉が通じないという問題はありますが、教育計画に沿い、現場で実際に作業をしながら覚えるのが制度の基本です。」
また、実習生たちは入国後1年以内に国家技能検定があり、合格しないと中国に帰らないといけませんから、彼らも必死に勉強します。すると、休憩時間など、普通に笑い合っているようにもなっています。

日本人も実習生も同じ。日本人にしてやれないことは、実習生にもしない。中国人だからと特別視しないことこそ、働く上で仲間意識を育てるのかもしれない。坂本専務は、実習生と日本人の間にトラブルはほとんど生じていない、と語ります。

「文化・習慣の違いなどをお互いに理解することは大切ですが、日本人が冗談でやったことが、中国人には無礼にあたることもある。相手のことを思いやることは同じ職場で働く以上必要なことで、それは社員にも伝えていきます」

外国籍住民が働くというところは、文化の違う人間が一日の大半を共に過ごすということ。そこに理解がなければ、いらぬ軋轢を生み、仕事を滞



坂本 守夫 専務取締役

らせることに繋がります。また、人間関係の破綻をも招きかねません。お互いの文化を最低限理解することは、共に過ごす上で欠かすことはできないのかもしれない。

「文化を理解したうえで、個人として普通に接することが重要だと私は考えています。国籍が違うということでは、初めから壁を作るのではなく、外国人も日本人も変わらないという意識が重要です」

坂本重工が、国籍に関係なく誰でも同一に扱う会社だからこそ、中国人実習生も日本人社員も、同じ職場の仲間として共に仕事に励むことができるのでしよう。職場で外国籍住民が働くことで生まれる変化とは、文化の違う仲間ができるということに特筆されるのかもしれない。



↑左から、沈宏明さん、張希文さん、川村八峰 工場長、難波龍則 製造部部长、李英松さん、都興龍さん



→作業をする、中国人の実習生



「日本人の仲間とは、生活や、仕事の話をして盛り上がりやすいです。みんな優しいので、とてもやりやすいです」と語る、実習生の張希文さん。

case 2 友情・教育

日本を好きになれたのは、彼女のおかげ

但馬
レキシサンドラさん

増田芳美さん

&

ふなざきむ毎日

高宮町に暮らす但馬レキシンドラ(33)さん。明るく人懐っこいレキシンドラさんは、日本人の輪の中にも、外国籍住民の輪の中にも、常にみんなを盛り上げるムードメーカーです。

そんなレキシンドラさん。今の姿からは想像もつきませんが、日本に来た当初は、一人で孤独を噛みしめる日々を送っていました。

レキシンドラさんが日本に来たのは、2009年のこと。日本で単身働いている夫と暮らす事を決め、ブラジルから娘のチヨコさん、息子のミツル君と海を渡って来ました。「ブラジルの両親には、行かないで、寂しい、と言われませんでした。孫と離れたくないって。私も日本に来ることは怖かったけど、日本の方がお金を稼げるから...」

レキシンドラさんの来日理由は、ブラジルでの生活を楽にするため。それだけに、早く仕事を見つけなければと焦り、日本語をしゃべれない自分は雇ってこれない、と勉強に没頭する日々を送りました。しかしそれは、一人での戦

いでもありません。自宅で黙々と勉強するレキシンドラさんの側には、相談を聞いてくれる人、一緒に気分転換をしてくれる人はいませんでした。レキシンドラさんは、孤独感を募らせ、ふなざきむ毎日を過ごします。

日本人で一番の友達

当時のレキシンドラさんの唯一の楽しみは子どもを喜ばせる事。

一緒に遊んだり、凝った料理を作ってみたり。子どもの笑顔を生み出すことで、自分の存在意義を見出していました。「子どもがいたから、しっかりとしなきゃと思えました。子どもも日本語を喋れませんが、私がくじけているわけにはいかない、頑張らなければ、と」そんな生活の中、レキシンドラさんにアルバイトの仕事が見つかります。アルバイトとはいえ、ずっと探していた念願の仕事です。

レキシンドラさんは、子どもをふなざき児童クラブに通わせ、自分は仕事に励むことを決めました。

そのふなざき児童クラブに、レキシンドラさんが「日本人で一番の友達」と慕う、増田



増田芳美さん(左)と会話を楽しむレキシンドラさん

国籍は気にならなかつた

ふなざき児童クラブ指導員の増田さんは、高宮町の主任児童委員でもあります(広報あきたかたNO.101で紹介)。

子どもと一緒にいることが楽しみだったとはいえ、母国とは違う環境での子育てに悩みも多かったレキシンドラさんの相談を、増田さんは積極的に聞くようになります。

「レキシンドラはよく、町内を歩いたり、一人でトレーニングをしていました。そこで、たまたま声をかけたら、ダンスが好きなることを知って。じゃあ、ということでも、エアロビクス教室があるよ、一緒に参加してみない?」と誘ったんです」



但馬レキシンドラさん(中央)と娘のチヨコさん(左)、息子のミツル君(右)

と、二人の出会いを語る増田さんは、レキシサンドラさんがブラジル人だということは全く気にしなかったと言います。増田さんには、国籍が違うという気おくれはありませんでした。

こうして交流を始めた二人。児童クラブで指導員と保護者として再会してからは、より親密さを深めていきます。

レキシサンドラさんは、「増田先生に出会って、日本で暮らす怖さが少なくなりました」と言います。「増田先生には、子どもの面倒も見てもらっているし、宿題も助けてもらっています。子どもだけじゃなく、私も、字を教えてもらったりします」

レキシサンドラさんが、「娘がピアノをしたいと言っているけど、どうすればいい？」と相談すれば、増田さんはピアノ教室を探して紹介しました。レキシサンドラさんの趣味が身体を鍛える事だと知れば、近くのトレーニングジムに行こうと誘います。

「私の役目は、レキシサンドラと日本を繋ぐこと。レキシサンドラの良いところを多くの人に知ってもらいたい」

増田さんとの交流を期に、持ち前の明るさと人懐っこさを取り戻していったレキシサンドラさん。今では、日本人の友達も大勢います。

「今、増田先生の娘さんと一緒にトレーニングしています。家族ぐるみでの付き合いです。彼女と一緒に土師ダム湖畔マラソンに出ようね」と話しています。もつと、トレーニングを頑張らなくちゃ」

レキシサンドラさんは、声を弾ませて言います。

子どもの元気な姿を見るのが楽しみ

増田さんと付き合っていくうち、本来の明るい自分を取り戻していったレキシサンドラさん。土師ダム湖畔マラソンという目標もできて、充実した毎日を送っています。

そんなレキシサンドラさん。日本での生活が長くなるにつれ、当初、あれほど悩んでいた子育ても、今では大丈夫だと思えるようになってきました。

「日本の学校はいい学校です。先生が学校の様子などを丁寧に教えてくれます。チヨコちゃんもミツル君も、学校が好きと言います。子どもたち



授業に積極的に参加する但馬 チヨコさん(右前)。「いっぱい友達がいるから、学校は楽しい」と語る。



「私の役目は、レキシサンドラと日本を繋ぐこと。彼女の魅力を多くの人に知ってもらいたい」

(談：増田 芳美さん)

が楽しそうに学校のことを話すのを聞くうち、子どもを任せても心配ないと思うようになりしました」

人と繋がりあう力を育てる

外国籍住民が住むということは、外国籍の子どもが、安芸高田市で教育を受けるということでもあります。

日本に来たばかりのレキシサンドラさんがそうであったように、外国籍住民にとって、子どもの教育は最大の心配事。『自分たちは日本人じゃない。子どもがいじめられるのではないか』と。

「いじめなどがよく心配されますが、船佐小の子どもたちは、自然に外国籍の子どもを受け入れていました」

そう語るのは、チヨコさんとミツル君が通う、船佐小学校の河野妙子校長。チヨコさんもミツル君も、多くの友人に囲まれて、元気に学校生活を送っているそうです。



船佐小学校 河野 妙子 校長

「チヨコさんもミツル君も、ブラジルのことを誇らしげに話します。すると周りの子どもたちが、すごいとか、かっこいいとか、素直な反応を示します。それを聞いた二人は、嬉しそうに笑うんですよ」

「外国籍の子どもが学級にいと、日本人の子どもたちにもよい影響が出ます。違いを受け入れられる心が自然に養われるんじゃないでしょうか。人間は一人ひとり違い、それは日本人同士でも言えること。違いを受け入れられる

心が育てば、誰にでも優しくなれると思います」

船佐小学校を始め、安芸高田市の小学校では、国際理解教育を推進しています。それはグローバル化社会を見越した国際感覚の醸成、と同時に、共生の理念こそ、今後、必要になってくると考えているから。

「他の国の友だちが大好きであれば、また別の国の人のことも素直に受け入れられるかも

report 3 学校

楽しい学校生活のためには、語学力も必要。

吉田小学校 日本語教室

安芸高田市の日本語教育

子どもは偏見を持たないと、言っても、言葉が通じなければコミュニケーションがとれず、自分の殻に閉じこもってしまうかもしれません。

吉田小学校では、8名いる外国籍の子ども向けに日本語指導を行っています(注・船佐小学校でも、2011年度まで行われていた。在籍児童の語学力が

しれません。国際理解教育は、そうした人と繋がりあう力を育むことを目的としています」

から来たチヨコさんとミツル君の学校生活に彩りと笑顔を与えました。

一定程度に達したため、現在は行われていない。

れば、学級で同じような質問が出た時、手を挙げて発表することが出来ます。発表するということは、その子の自信になります。その自信は、友だちと話したり遊んだりするなど、色々なことにも積極的になれることに繋がります。外国籍の子どもが、疎外感を感じずに、学校生活を送れるよう支援するのが日本語指導です」



フェリペ君(左)と上岡先生(右)

上岡先生の授業は、丁寧で分かりやすい、と授業を受けるトミフェリペ君(8)は言います。ちなみにフェリペ君は、「友だちとドッジボールをして遊ぶことが大好き」だとか。



息を合わせて長縄を跳ぶ姿は、国籍の違いも一緒に飛び越えているよう。(H24.8.19撮影)

受け入れよう、違いを。 生きていこう、一緒に。 私たちと暮らすこのまちで…

Q. 外国籍住民がいないと、日本社会は成り立たない？

ある意味、単価が安いような仕事を外国籍住民がしてくれているという事実があります。

また、今後の国際社会の中で、外国の言葉や知識を教えしてくれる人がいないと、日本はダメになっていくだろうという考えも考えられます。

Q. 労働人口の確保とよく言われるが？

仕事はある程度あるのですが、日本人がつかたがらない仕事もあります。特に中山間地域では、若い人が自分なりの思いを持って、都心に流出してしまうという現実があります。若い人がどんどん中山間地域に帰って来て、現場の足りない分野で、多少きついと言われていて、仕事も含めて、働いてくれるのなら、それが一番かもしれません。ただ、実際問題そうもいかない状況がある中で、どのような対応を取っていくかが重要になってきます。

Q. 高齢化対策にも役立てられると聞かれます？

安芸高田市は、今後、福祉の現場に外国籍住民が増える

んじゃないかと考えています。それは、一つ当たって、インドネシアやフィリピンで、介護等の福祉関係で働く人を育て上げようという取り組みも、実際行われています。

Q. 外国籍住民が福祉の現場で働くことは、現実的に起こり得る？

都心部では、そういう状況はなかなか生まれませんが、高齢者のみの世帯が増える、という中山間地域では、可能性としては十分あると思います。

Q. 外国籍住民が増えることを不安に思う人もいますか？

それは当然だと思います。言葉が通じないとか、自分たちとは違った雰囲気を出している人が多く暮らしているというのは不安だと思います。

Q. それでも今後増えて行くわけだが…

今後増えて行くと言いますが、実際問題、もうすでに外国籍住民は住んでいます。そうした中で、お互いに不安を感じたり、困惑したりという問題が生じているわけです。それは、ほっとけばいいという

問題ではありません。そこで、多文化共生の施策が必要になってくるというわけです。

多文化共生は、今、まさに必要な施策であると同時に、将来を見据えたうえで、今のうちに取り組んでおくことでメリットが生まれると思います。

Q. 外国籍住民を積極的に受け入れることには、どんなメリットが？

市としては、安芸高田市をもっと活性化したいという思いがあるでしょう。活性化するためには、人に住んでもらわなければなりません。外国籍住民が住むことで、買物をしたり、いろんな施設を利用したりと、お金が回り始めます。それは、やっぱり活性化に繋がっていくんじゃないかな、と思います。

また、例えばアメリカのように、社会に新しい刺激と発想をもたらしてくれるということもメリットだと思います。アメリカは、移民がもたらす刺激や発想で発展してきた部分もあり、安芸高田市でも同じようなことが起こる可能性は否定できません。

Q. 安芸高田市の多文化共生の施策をどう評価する？

ハンドブック（いろはニッポン）を作成したり、外国語のゴミ出しカレンダーを作ったり、通訳・翻訳員を置いたりしているが…。

面白い取組をしていると思います。ただ、基本的に多文化共生でやるべき最低限の事は、どの自治体も大きく変わらません。今言われたのは、そうした事に当てはまると思いますが、それをやっているのは重要な事だと考えます。

しかし、安芸高田市の多文化共生は、理念に特徴があります。

外国籍住民に自分たちの暮らしを知ってもらおうという発想が他の自治体ではメインの中で、安芸高田市には、外国籍住民に自分たちの事を知ってもらおうだけでなく、日本人も外国籍住民の事を知りながら変わらざるを得ないという考えが根幹にあります。それは、お互いが努力していかなければならないという事を意味し、外国籍住民との共生を考えた上では重要だと思えます。

Q. 外国籍住民とつまく付

interview 2 多文化 お互いが住みやすい 社会を一緒に作って いく

多文化共生は、私たちのためにある

多文化共生は、外国籍住民のためだけにあっていい、違う！
そう主張するのは、県立広島大学の上水流久彦講師。
多文化共生を施策として行うことの意味を語った。



県立広島大学 上水流 久彦 講師

県立広島大学講師
&
安芸高田市多文化共生
推進会議メンバー
かみづる ひさひこ
上水流 久彦さん



日本で暮らす、外国籍住民のみなさん。

き合っていくには？

まずは、お互いが接触すること。そして、その接触の中で、お互いに人間なんだ、と理解することが大切です。

今、尖閣諸島の問題で、一部の中国人が日本に対して怒りを増幅していますが、それは直接接触していないことも理由の一つだと思います。私の中国人の知り合いは、デモに参加するのは、「多分、日本人と接触したことがない人たちだけだよ」と言っています。

接触しないということは、勝手にイメージを創り上げてしまうということ。そこには、偏見も生まれます。接触しないことが、一番恐怖や無理解を深めますから、挨拶でもなんでも、とにかくまずは接して、お付き合いを始めていくことこそ大きな一歩になると思います。

Q. 多文化共生とは、結局なに？

お互いが住みやすい社会を一緒に作っていくということじゃないでしょうか。

多文化というと外国のことだ、と考えがちですが、実際には日本国内にも若者の文化、高齢者の文化、男性・女

性の文化と、色々あります。そうした文化の違う人たちが相互に思いやりを抱きながら、住みやすい町を作っていくというのが多文化共生の施策だ、と私は思います。その中の一つが、外国籍住民と一緒にまちづくりを行うということです。

このまちで一緒に…
〜まともにかえて〜
人間は一人ひとり違う。それが当たり前の世界で生きているのに、どうして国籍に関しては決定的な違いだと思込んでしまっているのでしょうか？

それは、イメージが先行しているからなのかもしれません。ですが、イメージはあくまでもイメージです。行動してみれば、何に恐れていたのかと馬鹿らしくなることもあります。

外国籍住民は、私たちと違う文化を持っています。それは、彼らの魅力でもあります。彼らとの違いを受け入れることができた日、私たちの前には、新しい世界が開かれるでしょう。今回紹介した人々がそうであったように、きっと。

さあ。始めてみませんか？
彼らと私たちは、このまちで一緒に暮らしていくのです。

終わり



年末年始きれいセンター開場日のお知らせ

市民生活課 ☎42-1126・芸北広域きれいセンター ☎0826-72-6595

開場日	受付時間	ごみの収集
1月7日(月)	通常どおり、 受付します。 午前9時～12時 午後1時～4時	収集します。 (ごみカレンダー の日程による)
1月6日(日)	受付しません。	収集しません。
1月5日(土)	通常どおり、 受付します。 午前9時～12時 午後1時～4時	収集します。 (ごみカレンダー の日程による)
1月4日(金)	通常どおり、 受付しません。	収集しません。
1月3日(木)	通常どおり、 受付しません。	収集しません。
1月2日(水)	通常どおり、 受付しません。	収集しません。
1月1日(火)	通常どおり、 受付しません。	収集しません。
12月31日(月)	★午前中のみ、 受付します。 午前9時～12時	収集します。 (ごみカレンダー の日程による)
12月30日(日)	★受付します。 午前9時～12時 午後1時～4時	収集しません。
12月29日(土)	受付しません。	収集しません。
12月28日(金)	★受付します。 午前9時～12時 午後1時～4時	収集します。 (ごみカレンダー の日程による)
12月27日(木)	★受付します。 午前9時～12時 午後1時～4時	収集します。 (ごみカレンダー の日程による)
12月26日(水)	★受付します。 午前9時～12時 午後1時～4時	収集します。 (ごみカレンダー の日程による)
12月25日(火)	★受付します。 午前9時～12時 午後1時～4時	収集します。 (ごみカレンダー の日程による)
12月24日(月)	受付しません。	収集しません。
12月23日(日)	通常どおり、 受付します。 午前9時～12時 午後1時～4時	収集します。 (ごみカレンダー の日程による)
12月22日(土)	通常どおり、 受付します。 午前9時～12時 午後1時～4時	収集します。 (ごみカレンダー の日程による)
12月21日(金)	通常どおり、 受付します。 午前9時～12時 午後1時～4時	収集します。 (ごみカレンダー の日程による)
12月20日(木)	通常どおり、 受付します。 午前9時～12時 午後1時～4時	収集します。 (ごみカレンダー の日程による)

※きれいセンターへのごみの搬入は、できるだけ早めをお願いします。(年末、祝日、月曜日は、特に混み合います。1時間以上待っていただいたこともあります。)

※12月2日(日)も開場しています。【毎月第1日曜日は開場しています。(5月・1月を除く。)]

◆12月28日(金)は、特に混雑が予想されます。



ひろしま安芸高田神楽

第2回東京公演のお知らせ

政策企画課 ☎42-5612

首都圏の皆さんにPRをお願いします

首都圏の皆さんが安芸高田市自慢の神楽をご覧いただけるチャンスです。ご友人・お知り合いなどにご連絡をいただきますようご案内いたします。

■平成25年1月19日(土)
場日本橋三井ホール
(東京都中央区日本橋室町2-2 1 COREDO室町5F)
東京駅徒歩8分 東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅直結

■出演団体 原田神楽団(安芸高田市高宮町)

安芸高田市ふるさと応援の会からのお知らせ

地域営農課 ☎47-4021

広島支部結成総会・懇親会開催

11月3日(土)にメルパルク広島において、安芸高田市ふるさと応援の会 広島支部結成総会・懇親会が開催されました。広島市及びその近郊の会員約160名が参加され、広島支部の会長に、広島経済大学教授の川村健一氏が選出されました。

広島支部では、応援の会が実施する事業に積極的に参加したり、ふるさと応援の会のPRと広島支部会員の拡充、支部会員間の親睦や連携を深め、会員の特典である施設の利用優待券や会員証を有効活用して、安芸高田市の文化施設、観光施設、ゴルフ場などを積極的に利用するなど、様々な活動に取り組まれます。

懇親会では、サンフレッツエ広島強化部長の織田秀和氏の講演やサンフレッツの選手との交流の機会が、会が行われ、楽しい会となりました。



料金(全席指定)

おとな3,000円

小・中学生2,000円

※いずれもワンドリンク付き

■公演時間・演目

2部公演(完全入替制)

昼の部 14:00～16:00 「儀式舞」、「紅葉狩」、「八岐大蛇」

夜の部 17:30～19:30 「儀式舞」、「大江山」、「八岐大蛇」

■チケットぴあ(予約)

電話予約 0570-02-9999

0570-424-059

インターネット予約 <http://pia.jp>

(セブンイレブン、サークルKサンクスでもお買い求めいただけます。)



【後期高齢者医療制度】

医療費の払い戻しが受けられるとき(療養費等の支給)

保健医療課 ☎42-5619

次のような場合は、治療などに要した費用の金額をいったん支払った後、申請により一部負担金相当額を控除した額が支給されます。ただし、広島県後期高齢者医療広域連合が認めた場合に限ります。

- 急病、国内旅行中などで、やむを得ず被保険者証を持たず受診したとき
- コルセットなどの治療用器具を購入したとき
- 医師の診断書・領収書などが必要で
- 輸血をしたとき(生血)
- 海外で急病になり受診したとき(海外療養費)
- ねんざ、打撲などで施術を受けたとき(柔道整復)
- 骨折・脱臼などの施術を受けたときは、応急手当を除き、あらかじめ医師の同意を得る必要があります。
- 単なる肩こりや筋肉疲労に対する施術、整形外科等で医師による治療を受けている傷病に対する施術は療養費の対象にはなりません。このような施術を受けた場合は、全額自己負担になります。施術所による代理受領が一般的です。万が一療養費の該当にならない施術で不正に保険適用となっている疑いがある場合は、保健医療課までお知らせください。

※同一疾病に対し、病院や診療所で医師による治療を受けているときには療養費の対象にはなりません。施術所による代理受領が一般的です。万が一療養費の該当にならない施術で不正に保険適用となっている疑いがある場合は、保健医療課までお知らせください。

- 麻痺、関節拘縮(関節が動かなくなる状態等)などにより医療上必要がある症例について施術を受けたとき(あんま・マッサージ)
- 医師の同意書が必要です。
- 疲労回復や疾病予防を目的としたマッサージを受けたときは療養費の対象になりません。施術所による代理受領が一般的です。万が一療養費の該当にならない施術で不正に保険適用となっている疑いがある場合は、保健医療課までお知らせください。
- 医師の指示により療養上一次的・緊急的な必要性がある場合に、転院などのため移送に費用がかかったとき
- ※次のすべての項目に当てはまる場合に限り、
- 移送の目的である療養が保険診療として適切であること
- 患者が療養の原因である傷病により移動困難であったこと
- 緊急その他やむを得ないと認められること
- ※手続きには所定様式または必要書類があります。詳しいことは、保健医療課まで。



第64回人権週間のお知らせ

人権多文化共生推進室 ☎42-5630

12月4日から10日まで是人権週間です。安芸高田市でも、講演会や相談事業を行います。

特設人権相談所開設

生活の中の問題をご相談ください。人権擁護委員がお受けします。相談は無料です。

12月3日(月) 甲田人権会館
安芸高田市役所原支所
12月4日(火) 八千代人権福祉センター
12月5日(水) たかみや人権会館・美土里教育集会所
12月6日(木) 吉田人権会館

※時間は、いずれも10時～15時です。

人権啓発行事

人権講演会及び映画上映会

11月24日(土) 13時
場甲田文化センターミューズ

【演題】「家族のつながり・今大切なこと」～震災報道の現場から～
【講師】杉尾秀哉さん(TBSテレビ報道局解説・専門記者室長)
※講演終了後、映画「一枚のハガキ」(新藤兼人作品上映) 14時40分

人権映画上映会

11月25日(日) 13時30分
場向原公民館

【作品名】「エンディングノート」
男女共同参画とまちおこし講座
11月30日(金) 14時
場安芸高田市立高宮中学校体育館

【講師】熊高昌美さん(全日空客室乗務員)

【演題】「夢を実現するために」～先輩からのメッセージ～

ハートフルフェスタ人権文化祭

12月2日(日) 10時
場吉田人権会館

【内容】ステージ・展示発表・各種バザー・パネル展・公募人権標語紹介・人権クイズなど

心耕祭
12月2日(日) 13時
場八千代文化施設フォルテ

【内容】人権標語展示・表彰式・縁の下の力持ち大賞授賞式・青少年の声を聴く会・講演など

【講師】敷本雅子さん(フリーアナウンサー)

【演題】報道(メディア)と人権
人権書道展
12月19日(水)～1月9日(水)
場クリスタルアリージョロビー

【内容】「小・中学生人権書道展」
人権週間街頭啓発
12月3日(月) 7時～8時
川根地域(川根根矢橋付近)
12月4日(火) 7時～8時
来原地域(原田信号機付近)
12月5日(水) 7時～8時
船佐地域(佐々部信号機付近)

世界人権宣言64周年記念
12月7日(金) 18時
場たかみや人権会館

【内容】人権文芸賞の発表と表彰・世界人権宣言高宮実行委員会の取組を計画

世界人権宣言記念講演会
12月8日(土) 13時30分
場たかみや人権会館

【講師】児玉克哉さん(三重大学副学長)

【演題】「新たな人権のまちづくりを目指して」

平成24年度広島県はつらつ家族表彰「優秀賞」を受賞

《向原町》伊藤 友里愛 ちゃん（4歳） 伊藤 衣織 さん（お母さん）

平成23年度の3歳児健康診査の中で、歯、口腔や歯列、かみあわせ等が正常な子どもさんとその保護者（同様な基準）を対象とした広島県の審査の結果「優秀賞」を受賞されました。おめでとうございます。

中国大会で優勝

安芸高田ハンドボールクラブ

第8回中国ブロック小学生ハンドボール交流大会で、安芸高田ハンドボールクラブが、高学年男子の部と低学年混成の部でそれぞれ優勝され、また、低学年混成の部でHC向原が3位入賞しました。おめでとうございます。



全国大会で準優勝

日詰 正範さん（ふれあいの家たんぼぼ）



第12回全国障害者スポーツ大会ぎふ清流大会の陸上競技ジャベリックスロー男子個人の部で、見事、2位に選ばれました。おめでとうございます。※ジャベリックスローは「やり投げ」に似た競技で、平成20年度から全国障害者スポーツ大会の正式種目。



美土里町の生桑。かつて、宿場町として賑わったこの地も、今は過疎化が進んでいます。高齢者が全体の45%以上というこの地で商売をするのは難しく、生桑で唯一のガソリンスタンド兼食料品店舗であった生桑ふれあい店は平成24年2月末の閉鎖が表明されました。ガソリンスタンドは、農林業に使う燃料、冬の除雪機のための燃料、また各家庭が冬を越すための灯油を得るために欠かせないことのできない施設。そして、食料品店舗は、買い物弱者の多い地域ではどうしても必要。生桑ふれあい店の閉鎖は、今後の生桑を左右する問題でした。そんな状況に藤井敏法会長を始めとする生桑振興会のみならず、

「生桑ふれあい市」は、地域住民を第一に考える店。店舗には、サロンスペースを設け、ここに来れば誰かに会えるという安心感を与えます。また、中山間地域でありながら、毎週一回、広島市から仕入れた鮮魚の販売も行っています。

「私たちは、常に二人の自分を持つようにしています。一人はスタッフとしての自分。もう一人は、20年後にここに座っている自分。20年後に自分は満足しているだろうかと考えながら、運営しています」

「ガソリンスタンドは絶対に必要な施設。そして、店舗は地域のみなさんの生きがいにもなる。自分の好きなききにきて、商品を選んで買えるというのには、楽しいはず」。そう語る藤井さん。各人がそれぞれ勉強をしながら、どのように事業を進めていけばいいのかを考える中、経済産業省の補助金の制度を知ります。その補助金や市からの補助金、また、振興会の基金を活用して、平成24年1月に、「生桑ふれあい市」は完成・オープンしました。「みなさん、満面の笑みでした。それが、うれしくて」。藤井さんは、「賞は住民全員の取組みが評価されたもの。住民の皆さんを誇りに思う」と胸を張ります。今後、移動販売や店舗での品数を増やすなどの課題もありますが、「生桑ふれあい市」を拠点として、強い団結を育む生桑のみなさん。その絆が、20年後にサロンドで座っていても満足できるような「生桑ふれあい市」と、誰もが暮らしやすい地域を作り上げていくことに繋がるはず。



左から、(株)ふれあい市 藤井 敏法 取締役、下杉 嘉基 代表取締役、GS 世良 翔太 店長

過疎地域自立促進連盟会長賞を受賞 生桑振興会

生桑振興会

真打ち競演

NHK「真打ち競演」公開録音 観覧者大募集！

文化スポーツ振興室 ☎42-5629

NHK広島放送局と安芸高田市では、「真打ち競演」（毎週土曜10時5分～10時55分 NHKラジオ第1で放送）の公開録音を行います。この番組では芸芸界選りすぐりの出演者による漫才・漫談・落語などをお楽しみいただけます。

NHK「真打ち競演」公開録音

平成25年2月22日（金）
開場：17時30分、開演：18時15分
終演予定：20時30分
安芸高田市民文化センター（クリスタルアージュ）

- 出演者
【1本目】ナイツ（漫才）、ケーシー高峰（漫談）、柳家喬太郎（落語）
【2本目】昭和のいる・こいる（漫才）、イエス玉川（漫談）、春風亭小柳枝（落語）
- 観覧申込
入場は無料ですが、入場整理券（1枚で2名様入場可）が必要で、郵便往復はがきに必要事項を明記のうえ、お申し込みください。
- 必要事項
〈往信用裏面〉(1) 郵便番号 (2) 住所 (3) 名前 (4) 電話番号
〈返信用表面〉(1) 郵便番号 (2) 住所 (3) 名前

【申込先】〒731-0592 安芸高田市吉田町吉田791 安芸高田市教育委員会「真打ち競演」係
【締め切り】平成25年1月30日（水）必着
※1歳以上のお子様から入場整理券が必要です。
※応募多数の場合は抽選のうえ、当選・落選の結果を2月7日（木）頃に発送します。
※インターネットオークション等での転売を目的としたお申し込みは固くお断りします。売買を目的としたお申し込みであると判明した場合は抽選対象外とさせていただきます。
※ご応募の際にいただいた情報は、抽選結果のご連絡のほか、受信料のお願いに使用させていただきます。ご了承ください。

●放送予定
〈1本目〉平成25年4月13日（土）午前10時5分～午前10時55分
〈2本目〉平成25年4月20日（土）午前10時5分～午前10時55分
【ラジオ第1・全国放送】※放送日時変更になる場合があります。
NHK広島放送局
☎082-5045218（土日祝除く9時30分～18時）
☎安芸高田市教育委員会
☎425629（土日祝除く9時～17時）



市長コラム

ワイド版

第52回

「陰陽神楽街道」命名の背景
安芸高田市の神楽は出雲神楽から石見神楽を経て江戸時代に安芸国（高宮・美土里）に伝承されたと言われています。人々は、神楽を通して、人間らしい助け合いや「もやい」の精神を育んで来ました。その伝承の過程のなかで、古くからの農民の信仰などの影響により、極めて大衆的な伝統芸能に発展しました。安芸高田市の神楽は、テンポも若北神楽の6調子系に比べて8調子系と早くてリズム感があり、若者にも大変好評であります。

この事を踏まえ、両市町で構成する「主要地方道吉田邑南線改良促進期成同盟会」で「主要地方道吉田邑南線」に「陰陽神楽街道」の愛称をつける事を決定していたと報告したのち、安芸高田市で「陰陽神楽街道」の命名式を挙行しました。併せて、神楽街道の活用による両市町の発展を祈念し「文化・スポーツ及び観光交流」の協定を締結したところです。今後は、広島・島根両県の協力を得て、歩道等の改良促進は無論のこと、路線内への神楽案内の表示、両市町の花木の植樹、神楽メロディー道路の設置等の検討を行い、実施に向けて努力して行きたいと思えます。北海道知床の道路のように、訪れたひとが、神楽に対して郷愁を感じて頂ければ幸いです。

子育てワンポイント

かぜやインフルエンザを予防しましょう！

冬は発熱や嘔吐・下痢をしやすいウイルスによる感染症の多い季節です。

特にかぜやインフルエンザの原因となるウイルスは、低温で乾燥した所を好み咳やくしゃみによって空気中に広まり、鼻やのどへ吸い込むことで感染していきます。

感染症を予防するために『手洗い・うがい』をしっかりしましょう。

《外から帰ったら手洗い・うがいを必ずしましょう！》

効果的な手洗い方法

- ①手のひらをあわせて力強く5秒間ゴシゴシ洗う。
- ②手の甲を伸ばすように右も左も5秒間ゴシゴシ洗う
- ③指先、つめの間も渦を描くように5秒間ゴシゴシ洗う
- ④指の間も十分によくこすりあわせて5秒間ゴシゴシ洗う
- ⑤親指を手のひらでゴシゴシねじり洗い
- ⑥手首も忘れずに5秒間ゴシゴシ洗う

※石けんを使ってしっかり洗い、きれいに流して乾いたタオルで拭きましょう。乳幼児は、手を口に入れることが多いので、手や口のまわりを拭いて清潔にしましょう。

効果的なうがい方法

①クチュクチュうがい

口に水を含みそのまま口の中で強めに「クチュクチュ」して吐き出します。

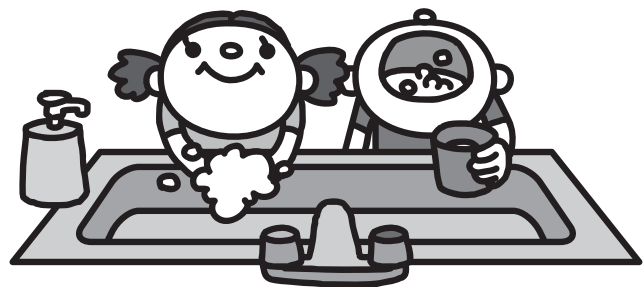
②ガラガラうがい

口に水を含み上を向いて15秒、なるべくのどの奥まで水が入るように「ガラガラ」をして吐き出します。

③もう一度ガラガラうがい

もう一度口に水を含み上を向いて「ガラガラ」を繰り返します。

※うがいはのどを清潔にしてウイルスをくっつきにくくします。うがいができない幼児はクチュクチュペックを2～3回繰り返して口の中をきれいにしましょう。



育児相談・4か月児相談・2歳6か月児相談

月日	受付時間	主な対象町	会場	相談内容	お知らせ
12月7日(金)	10:00~11:30 13:00~14:30	吉田町 美土里町	(吉田)中央保健センター	●育児相談 ●4か月児相談 ●2歳6か月児相談 ※内容：身体測定・食生活・歯・育児全般における相談 ※現在使用している歯ブラシをご持参ください。	※4か月児相談、2歳6か月児相談の対象児には個人通知します。 対象：4か月児相談は平成24年8月生まれ。 2歳6か月児相談は平成22年6月生まれ。
12月14日(金)	10:00~11:30 13:00~14:30	甲田町 向原町			
12月21日(金)	10:00~11:30 13:00~14:30	八千代町 高宮町			

対象町で来られない場合、他の対象町でも受けられます、事前に保健医療課 ☎42-5633 までご連絡ください。

【乳幼児健康教室】

すくすく教室 ～すくすく離乳食～

★お口の発達にあった離乳食をすすめよう！★

赤ちゃんのお口の機能や発達に合わせた食べ方など分りやすく説明します。離乳食を作って試食をします。

日	時	場所	申込期間	対象	持参物
12月11日(火)	10:00~11:30	(吉田)中央保健センター 3階	12月4日 12月10日	★生後5か月児～1歳6か月児とその家族	お茶・タオル

のびのび教室 ～親子でクッキング～

★一緒に料理にチャレンジしてみよう！★

親子で一緒に料理を作ります。いろいろな料理にチャレンジしながら、「おいしい！楽しい！うれしい！」を感じ食べることの大切さを見つけましょう。

日	時	場所	申込期間	対象	持参物
12月19日(水)	10:00~13:30	クリスタルアージュ 1階 調理室	12月12日 12月18日	★1歳7か月児～未就学児とその家族	エプロン(親子とも) タオル 参加費300円

※きょうだいでのご参加の方は、託児もあります。

※参加希望の方は、保健医療課 ☎42-5633 へお申し込みください。

ハッピープレママサロン ～妊娠中から子育てを応援します～

日時	場所	内容	担当
12月18日(火) (13:30~15:30)	中央保健センター 3階	第3回「赤ちゃんとの出会い、キラキラ新生活☆」 ★妊娠中から始めるエクササイズで骨盤ケア♪ ★出産について♪ ★赤ちゃんとの生活♪ (沐浴・抱き方・おむつ替えにチャレンジ)等	助産師 保健師

【対象者】妊婦さん(状態が安定している方)と家族

【持参する物】母子健康手帳・お茶等

【参加と託児】参加には予約が必要です。託児希望がある場合は、予約時にご相談ください。

※骨盤ケアのエクササイズを毎回行いますので、動きやすい服装でおいでください。

※3回シリーズですが、いつからでも参加できます。次回は1月29日(火)《マタニティーライフを楽しもう～ママの変化とベビーの成長、妊娠中の過ごし方等～》を予定しています。

※予約先：保健医療課 ☎42-5633



10月28日(日)に行われた、第4回美土里米舞まつりでのコマ(関連記事：31ページ)

子育て支援

園庭開放・体験入園日程

子どもたちは友だちと遊んだり、お母さんと遊んだりと楽しい時間が過ごせます。そのかわり、お母さんたちは育児の悩みなど情報交換もできます。

●持参するもの お茶・タオル・着替え

日	時	保育所(園)名	内 容
12月4日(火)	10:00~11:30	吉田保育所	園庭開放
12月5日(水)	9:30~11:00	かわね保育園	園庭開放
12月5日(水)	10:00~11:30	甲立保育所	園庭開放
12月6日(木)	9:30~11:30	向原こぼと園	園庭開放
12月7日(金)	10:00~11:30	吉田幼稚園	園庭開放
12月7日(金)	10:30~11:45	ひの川幼稚園	園庭開放(なかよし広場)
12月11日(火)	10:00~11:30	吉田保育所	園庭開放
12月11日(火)	9:30~11:00	くるはら保育園	園庭開放
12月12日(水)	9:30~11:00	ふなさ保育園	園庭開放
12月13日(木)	9:30~11:00	ひまわり保育所	園庭開放
12月13日(木)	10:00~11:30	小田東保育所	園庭開放
12月14日(金)	10:00~11:30	吉田幼稚園	おたのしみ会
12月19日(水)	10:00~11:30	吉田保育所	クリスマス会 *12/11迄事前申込必要
12月19日(水)	9:30~11:30	入江保育園	体験入園
12月20日(木)	9:30~11:00	みどりの森保育所	園庭開放
12月20日(木)	9:30~11:30	向原こぼと園	園庭開放
12月20日(木)	10:00~11:30	小原保育所	クリスマス会
12月20日(木)	10:00~11:30	みつや保育所	体験入園
12月21日(金)	10:30~11:45	ひの川幼稚園	園庭開放(なかよし広場)
12月25日(火)	10:00~11:30	吉田保育所	園庭開放

◆下記の保育園は、随時園庭開放を行っております。行事の都合がありますので、保育園にお問い合わせください。

- 刈田保育園 ☎ 52-2099
- 八千代南保育園 ☎ 52-3048
- 可愛保育園 ☎ 43-1776

げんきな親子

子育て中のみなさんを応援するコーナー。
子育てに関する情報をいろいろ掲載します。



子育て支援センター

【プレイルーム】

クリスタルアージュ1階にあるプレイルームは、子育て中の親子が集い交流しあえる場所です。3歳までのお子様向けのオモチャを置いてありますので保護者の方と一緒に気軽にご利用下さい。おしゃべりをして、ホッと一息しませんか。

■場 所 クリスタルアージュ1階 エレベーター正面

■利用時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15

【子育て交流会】

と き	と ころ	内 容
12月6日(木) 10:15~10:30 受付 10:30~11:00 活動	クリスタルアージュ 1階 プレイルーム (吉田町)	交流会 *対象年齢 0歳
12月13日(木) 10:15~10:30 受付 10:30~11:00 活動	クリスタルアージュ 1階 プレイルーム (吉田町)	交流会 *対象年齢 1歳
12月20日(木) 10:15~10:30 受付 10:30~11:00 活動	クリスタルアージュ 1階 プレイルーム (吉田町)	交流会 *対象年齢 2歳~4歳

■持ち物 水分補給の飲み物、汗拭きタオル、着替え等

■実際の活動時間は30分程度ですが、人数により時間延長する場合がありますのでご了承ください。

■*託児はありませんが、対象年齢ではない、ごきょうだいを連れてこられても大丈夫です。

■ご利用は無料です。ご予約は必要ありません。

問 子育て支援センター ☎47-1283

【子育て相談】

子育て支援センターでは、家庭児童相談員・母子自立支援員・保健師・子育て支援員が子育てに関する悩みなど相談に応じています。お子様と一緒に気軽においでください。

〈電話での相談も受け付けています。〉

■受付時間 月曜～金曜日 8:30～17:15

問 子育て支援センター ☎47-1283

健康診査

月日・受付時間	対 象	会 場
12月6日(木) 13:00~13:15	3歳児健康診査 ・H21年6月生まれ	(吉田)中央保健センター
12月13日(木) 13:00~13:15	1歳6か月児健康診査 ・H23年5月生まれ	(吉田)中央保健センター
12月20日(木) 13:00~13:15	乳児健康診査 ・H24年2月生まれ	(吉田)中央保健センター

※健診内容は、診察、身体計測、食生活・歯・こぼなど育児全般における個別相談。
※対象児には個人通知します。

安芸高田消防



安芸高田市消防本部・安芸高田消防署
TEL 42-0931 FAX 47-1191
ホームページ http://www.akitakata.jp/119/

安芸高田消防署 10月の出動件数

火災	7件 (29件)
救急	130件 (1,296件)
救助	3件 (32件)
その他	3件 (28件)

※下段の()は平成24年の累計

冬季の火災予防について

寒い季節になり、エアコンなどの電気暖房器具やストーブなどの石油暖房器具・ガス暖房器具などを使用されるご家庭も多いと思います。これらの暖房器具は適切に使用されていけば安全ですが、ちょっとした不注意や誤った使い方をするとう火災の原因になる可能性があります。

家庭から火災を起こさないためにも次のことに注意してください。
■ ストーブの上部や近い場所に燃えやすいものや、スプレー缶を置かないようにしましょう。



給油をする時は暖房器具の火を必ず消しましょう。



燃料タンクのキャップは確実に閉めましょう。

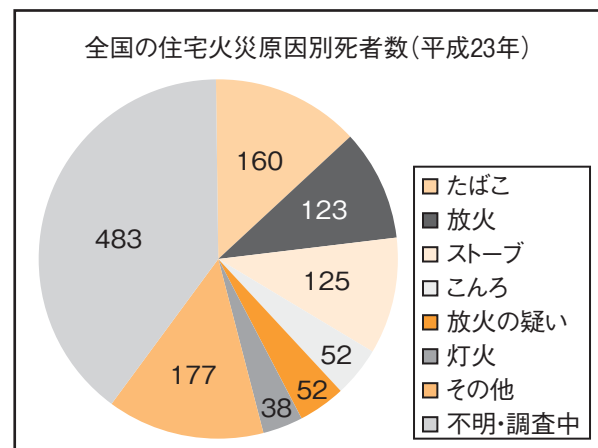


移動は火を消してから行いましょう。



年末は「年末特別警戒月間」として火災予防を呼びかけています。お出かけ前、お休み前にはもう一度火の元を確認しましょう。また、暖房器具による事故を防ぐためにも、適度な換気を行いましょう。

寝たばこ注意



住宅火災の中でたばこが原因で多くの人が亡くなっており、その大半が発見の遅れに起因する逃げ遅れによるものです。喫煙者は、「たばこ」による火災を防止するため次のことに留意してください。
○ たばこの投げ捨てをしない。

ひまわり幼年消防クラブ「防火やきいも」

11月6日、地域の老人会の方と園児の皆さんが、やきいもが出来上がるまで、防火について話を聞いたり、練習用消火器を使用したゲームを行いました。



○寝たばこは絶対にしない。
○火のついたままのたばこを放置しない。
○歩行中は喫煙しない。
これらから忘年会などお酒を飲む機会が増えてきます。寝たばこは絶対に止めましょう。

美術の風

館長コラム 第9回 「彫刻家、三浦実一」

12月、着々と時が進み、冬へとまっしぐら。我が家では、猫ではなく犬がこたつの中で丸くなっております。

さて、今年度の作家紹介も最後となりました。O棟、彫刻家の三浦実一先生です。三浦先生は、県内の中学校等で学生を指導されつつ制作を続けておられます。石膏、建材樹脂などを素材にし、愛溢れる作品を制作されています。



O棟 三浦 実一



12月1日より第11期入館作家の最後の展示替えが終了し、また新たな作品と出逢えるようになっております。ぜひ八千代の丘美術館へ足を運んでいただければ幸いです。



八千代の丘美術館 館長 横原慶喜
八千代町在住。第1・2期入館作家でもあり、館長として6年目を迎えます。開館当初からの美術館を見つめています。



またこの展示替えお披露目イベントとして、12月8日(土)に恒例の冬まつりを開催いたします。この日は特別に開館時間を延長し、中庭のライトアップやキャンドルサービス、コンサートなどを予定しております。一日入館無料となっておりますので、ぜひお誘いあわせの上、ご来場いただきますようお願いいたします。

AKITAKATA MUNICIPAL YACHIYONO OKA MUSEUM OF ART 安芸高田市立八千代の丘美術館

開館時間/ 10:00 ~ 17:00(入館は16:30まで)
休館日/ 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)・12月28日~1月4日
八千代町勝田 494-7 お問い合わせは TEL (0826) 52-3050

減らそう犯罪 57 「飲酒運転根絶宣言店」を募集します

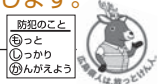
飲酒運転が原因の交通事故が後を絶たず、飲酒運転の未然防止を図る取組みが必要とされています。広島県では、酒類提供飲食店を対象に、ドライバーに酒類を提供しないことを宣言するお店を登録しています。



- 登録していただく特典があります。
 - ① 登録ステッカーの交付
 - ② 登録証の交付
 - ③ 広島県ホームページで店舗名を公表

飲酒運転は運転者にも周囲の人にも厳しい罰則が設けられています!!

「飲酒運転」に未来はありません。皆さまの深いご理解とご協力をお願いいたします。



- シートベルトは命綱
四輪乗用中に交通事故で亡くなった38人中18人(47.4%)がシートベルト非着用で、うち12人がシートベルトを着用していれば、命が助かったとみられています。(H24.9末現在) 後部座席シートベルト非着用3つの危険
交通事故に遭うと、シートベルト着用と比べ
①致死率~約3倍 ②車外放出率~約25倍
③前座乗員の頭部重傷率(後部座席乗員の前方衝突等による)~約51倍
- 反射材を活用すると、こんなに差が出る
夜間、反射材やLEDライトを活用することで、ドライバーにいち早く自分の存在を知らせることができます。夜間、車から見える距離
①黒っぽい服装~約26m ②明るい服装~約38m ③反射材着用~約57m

●12月の交通事故警戒日(過去の交通事故統計に基づく) 17日(月)・21日(金)・28日(金)・29日(土)

安芸高田警察署交通ミニコーナー H24.10末現在

●平成24年交通事故発生状況(年間累計) 安芸高田警察署管内

区分	本年	前年	前年同期比増減数
人身事故	124件	107件	17件
死者数	4人	4人	0人
負傷者数	173人	141人	32人

※人身交通事故は、正面衝突事故等、重大事故に繋がる事故が発生。脇見による追突事故等、うっかり事故も多発しています。※発生件数、死者数、負傷者数、いずれも昨年同時期と比べて増加。これから年末にかけて慌ただしくなります。時間と心にゆとりを持ち、交通事故防止に努めましょう。



国民健康保険特別会計決算

保健医療課 ☎42-5619

平成23年度国民健康保険特別会計の決算がまとまりました。お知らせします。

普及及び、医療費適正化対策の推進を行い、生活習慣病対策として、平成20年度から医療保険者に義務付けられた特定健康診査・特定保健指導を確実に実施すると共に、健康づくり推進の保健事業の効果的な実施を行っています。

平成23年度は、収納率向上対策として、積極的な徴収作業や納税折衝の強化、資格証明書や短期被保険者証の交付を行い、滞納繰越分の収納率が向上しました。また、特定健康診査・特定保健指導については、生活習慣病予防事業として行いました。医療費適正化対策としては、人間ドックを始め各種検診の一部助成や、生活習慣病対策として各種健康増進事業の実施、レセプト点検の充実強化及びジェネ

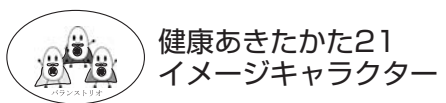
■平成23年度国民健康保険特別会計決算

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
国民健康保険税	650,035	総務費	57,301
使用料及び手数料	0	保険給付費	2,649,847
国庫支出金	1,088,973	後期高齢者支援金	355,849
県支出金	194,554	前期高齢者納付金	1,055
療養給付費等交付金	385,804	老人保健拠出金	28
前期高齢者交付金	732,890	介護納付金	158,912
連合会支出金	100	共同事業拠出金	382,340
共同事業交付金	545,796	保健事業費	50,600
一般会計繰入金	282,300	基金積立金	97,807
基金等繰入金	185,570	公債費	0
繰越金	301,118	その他の支出	32,563
その他の収入	6,238	予備費	0
歳入合計	4,373,378	歳出合計	3,786,302

科目	金額
当年度経常利益	① 587,076
前年度繰越金	② 301,118
当年度財政調整基金繰入額	③ 185,570
当年度財政調整基金積立額	④ 97,807
当年度純利益	⑤ 198,195

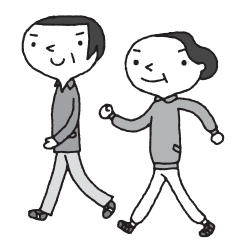
①=歳入合計-歳出合計 ⑤=①-②-③+④

【インフォメーション】健康あれこれ



1か月歩数チャレンジ「あるきんさい うごきんさい 運動」参加者募集!!

目標歩数を目指して1日の歩数を記録し、達成された方へは達成賞を贈呈!



●参加対象
20歳以上の安芸高田市民の方
(個人参加またはペア・グループ参加どちらでもOK)

●ルール
①1か月間、歩数計・活動量計等で毎日歩数を記録
②翌月10日までに記録用紙を市へ提出
③目標達成の判断基準により審査し、達成賞及び特別賞を贈呈

●1日の目標歩数 (※健康日本21「日常生活における歩数」目標値を採用。)
20歳~64歳の方 男9,200歩 女8,300歩
65歳以上の方 男6,700歩 女5,900歩

●目標達成の判断基準
12月(第1回) 1日の目標歩数を達成した日が15日以上
1月(第2回) 1日の目標歩数を達成した日が15日以上
2月(第3回) 1日の目標歩数を達成した日が14日以上

●申し込み方法
保健医療課または各支所窓口にある申込書に、個人参加またはペア(2名)・グループ(3名)参加のどちらかを記入し、提出してください。
参加費は不要です。FAX・電話による申込みもできます。
☎保健医療課 ☎42-5633 F47-1282



移動献血のお知らせ (400mL献血)

日・場 12月28日(金) 甲田支所 9:30~11:15

400mL献血の基準

年齢: 男性17~69歳 女性18~69歳
※65歳以上は60~64歳の間に献血経験がある方に限る。
体重: 男女とも50kg以上
献血間隔: 男性12週間以上 女性16週間以上
総献血量: 過去12カ月に 男性1200mL以内 女性800mL以内

~「命をつなぐ献血」にご協力を~



断酒会

広島断酒会ふたば会 中田克宣
☎090-4802-1865
※詳しい内容はお問合せください。

日 12月7日(金) 18:30~22:30
場 ふれあいプラザ向原
日 12月14日(金) 19:00~21:00
12月23日(日) 13:30~15:30
12月24日(月) 19:00~21:00
場 吉田人権会館ハートプラザよしだ

安芸高田市食生活改善推進協議会 保健医療課 栄養士

食のさんぽ道

今月の食材は、『小松菜』です。
小松菜は、カルシウム・ビタミン類・βカロテンなど栄養をたくさん含んでいます。
小松菜は緑黄色野菜の代表で、成分はほうれん草に似てますがカルシウムはほうれん草の5倍含まれています。カルシウムの吸収を良くするには、ビタミンD(干しいたけや魚介類)を含む食材と一緒に摂ると効果的です。
ほうれん草並みに含まれているカロチンはガンにならないための健康維持に良いと言われています。ビタミン類も多く含まれているので、風邪の予防や美肌効果などあります。
今回は、安芸高田市食生活改善推進協議会 甲田支部が小松菜を使った和え物を紹介します。焼きのりの磯の香りでうす味でも美味しく食べれます。ぜひ作ってみて下さいね。

小松菜の磯辺あえ

♪材料(2人分)♪
小松菜 ……150g
焼きのり(全形)…1枚
しょう油…小さじ1
サラダ油…小さじ1
お湯……………1カップ
白ごま……………適量

♪作り方♪
①小松菜は3~4cm幅に切る。
②フライパンに油を熱し①をさっと炒める。お湯を注ぎ、ひと煮立ちさせて、ザルにあげ、あら熱がとれたら水気を絞る。
③焼きのりを細かくちぎって②と合わせ、しょう油を加えて混ぜ、器に盛り、白ごまをふる。
(一人分のエネルギー:33kcal 塩分:0.4g)

ワンポイント 糖尿病予防
アルコールの飲みすぎも糖尿病の誘因に……、飲みすぎには注意をしましょう。週に1~2日は休肝日をとって肝臓を休めましょう。また、カロリーオフやアルコール量が少ないものへ変えてみるのもいいですね。

食生活に関するご相談は、お気軽に保健医療課 栄養士にお問い合わせ下さい。(☎42-5633)

適正飲酒の10か条

- 1 談笑し楽しく飲むのが基本です。
- 2 食べながら適量範囲でゆっくりと
- 3 強い酒薄めて飲むのがオススメ
- 4 つくろうよ 週に二日は休肝日
- 5 やめようよ ぎりなく長い飲み続け
- 6 許さない 他人への無理強い・イッキ飲み
- 7 アルコール薬と一緒に危険です。
- 8 飲まないで 妊娠中と授乳期は
- 9 飲酒後の運動・入浴要注意
- 10 肝臓など 定期検査を忘れずに



しない させない 許さない
未成年者飲酒・飲酒運転
(社)アルコール健康医学協会

【健康あきたかた21】
「みんながいよいよ笑顔で助け合えるまち」
健康あきたかた21の推進テーマのひとつ「アルコール」のスタートは、
お酒は昔から「百薬の長」といわれ、正しく付き合えば、健康にもプラスとなるばかりか、社会生活を営む上でも大きな効果があります。
お酒を仲立ちにして、お互いのコミュニケーションに維持するのに役立つこと、人間関係を円滑に飲めばストレスを緩和し、心を楽にします。
しかし、一歩間違えば「万病のもと」となる薬物です。
「イッキ飲み」では中枢神経を麻痺させ、死に至ることもあります。
過度なアルコール摂取は内臓に影響し、生活習慣病の要因にもなります。
お酒を「百薬の長」とするするためには、楽しく飲み、節度ある適切な飲酒を心がけましょう。

アルコールの適量

いずれか1種類が1日の適量 (1日の純アルコール量:20gの目安)
・ビール 中びん(500ml)
・日本酒 1合弱(160ml)
・ワイン グラス2杯(200ml)
・焼酎(25度) 半合弱(100ml)
・ウイスキー ダブル2杯(60ml)

八千代支所 ☎52-2111 高宮支所 ☎57-0311 向原支所 ☎46-3111
 美土里支所 ☎54-0311 甲田支所 ☎45-4111 消防本部 ☎42-0931(代)

青少年海外派遣事業報告会
 生涯学習課 ☎42-0054

8月に、市内中学生が姉妹校のあるニュージージーランドとシンガポールを訪問した事業の報告会をおこないます。
 生徒たちが海外でどのようなことを体験し、何を感じたのかを、ぜひお聞きください。申込不要、入場料無料です。

12月6日(木) 午後7時
 湯クリスタルアーゾ大ホール
在宅緩和ケア講演会
 安芸高田市医師会 ☎42-4119

ある時は医師。またある時は巧みな話芸で観客の心をつかむ落語家・春雨や落雷。古典落語を演じる一方で、医師としての



暮らしの情報
 安芸高田市役所 ☎42-2111(代)



経験談を交えて笑って健康をとお話します。
 12月15日(土) 14:10~16:30
 湯クリスタルアーゾ大ホール

第一部 『古典落語』
 【講師】真打ち 春雨や落雷 江戸唄の一幕

第二部 『いきいき医学講話』
 【講師】医学博士 安部正之 「笑って健康(笑いで病気を追い払う)。大笑いの勧め。」

安芸高田市歴史民俗博物館
 秋季企画展 開催中
 安芸高田市歴史民俗博物館 ☎42-0070

「毛利元就をめぐる女性たち」
 毛利元就の母、妻、子など関係の深い女性たちのあまり知られていないその生き様を、貴重な資料から紹介します。

12月9日(日) まで
 安芸高田市歴史民俗博物館
 1階多目的室
 ★子ども無料実施中!
 11月から12月末までは中学生以下無料キャンペーン期間です。

12月の相談

行政相談日
 国の機関へ苦情や意見などがあつたら
 【八千代会場】17日(月) 13:00~15:00
 八千代保健センター 相談員/行政相談委員
 【高宮会場】15日(土) 10:00~15:00
 たかみや人権会館 相談員/行政相談委員
 ※吉田(6日、20日)、甲田(17日)の行政相談は、「くらし・心配ごと」の相談日と併設です。
 総務課 ☎42-5611

くらし・心配ごと
 心配ごと相談・行政相談・人権相談
 【吉田】
 6日(木) 20日(木) 10:00~15:00
 吉田人権会館 ☎42-2826
 【高宮】
 11日(火) 25日(火) 18:00~20:00
 予約/相談日の5日前まで
 たかみや人権会館 ☎57-1330
 14日(金) 9:00~12:00 社会福祉協議会 高宮支所
 社会福祉協議会高宮支所 ☎57-2941
 【八千代】
 3日(月) 13:00~15:00 八千代保健センター
 社会福祉協議会八千代支所 ☎52-2941
 【美土里】
 20日(木) 9:00~12:00 美土里教育集会所
 社会福祉協議会美土里支所 ☎59-2941
 【甲田】
 17日(月) 13:30~15:30 ふれあいセンターこうだ
 社会福祉協議会 ☎45-2941
 【向原】
 11日(火) 9:00~11:00 安芸高田市役所 向原支所
 社会福祉協議会向原支所 ☎46-2941

弁護士相談
 予約制 弁護士が相談に応じます
 12月19日(水) 13:00~16:00 吉田老人福祉センター
 予約/12月3日(月) から
 社会福祉協議会 ☎45-2941
 1月9日(水) 13:00~16:00 たかみや人権会館
 予約/12月17日(月) から
 社会福祉協議会 ☎45-2941

成年後見制度講演会及び相談会
 高齢者支援センター(高齢者福祉課) ☎47-1281

「知って安心! 成年後見制度」
 判断能力が不十分な人の権利を守るために」
 12月7日(金) 13:30~14:30
 湯クリスタルアーゾ小ホール

【講師】谷川 ひとみさん
 講演会終了後(14:30~16:00)に、成年後見相談会を実施します。一人20分程度「認知症になった時の財産管理が不安」などの相談を受けます。必ず事前にお問い合わせください。

人権啓発連続講座
 人権多文化共生推進室 ☎42-5630

現代社会が抱える人権問題をさまざまな角度から検証し、誰もが互いに尊重しあう「人権輝く・安芸高田」に向けて、一緒に考えていきたいと思います。

【主テーマ】21世紀と人権
 1講(1月31日(木))
 「テーマ」人身取引のない社会をめざして〜ひとりでも多くの被害者を助けるために〜

【講師】藤原 志帆子さん(人権活動家・ポラリスジャパン代表)

第2講(2月15日(金))
 「テーマ」働く女性たち〜現状と貧困化について〜

【講師】中野 麻美さん(弁護士)

第3講(3月14日(木))
 「テーマ」あした 元気になる人権教育・啓発研究会 代表

【講師】松村 智広さん(みえ人権教育)

いずれも、時間は13:30~15:30で、会場はクリスタルアーゾ小ホール。

■申込は、人権多文化共生推進室に1月18日(金)まで。
 ■3回連続の講座ですが、各回の参加も可能です。

市営住宅の入居を募集します
 住宅政策課 ☎47-1202

【高宮若者用マンション】
 ■町のマンション(高宮町佐々部) 広さ・住室ワンルーム 戸数・1戸
 【特定公共賃貸住宅】
 ・所得制限(下限・上限)あり
 ■朝日が丘住宅(向原町戸島) 広さ・4DK 戸数・1戸
 ■尾原住宅(向原町坂) 広さ・4DK 戸数・1戸
 【若者定住促進住宅】
 ・入居条件あり
 ■行部住宅(高宮町川根) 広さ・4LDK 戸数・1戸
 ■申し込み期間 12月3日(月)~12月17日(月) 17時まで(必着)
 ※詳細は、住宅政策課へお問い合わせください。

募集

知ってからやる獣害対策~有害鳥獣対策を考えよう~

地域営農課 ☎47-4021



意外に知られていない?! 有害鳥獣対策の「ツボ」と「落とし穴」

イノシシやシカに代表される有害鳥獣被害は安芸高田市でも多くの情報が寄せられています。これまでに個人単位から集落単位のものまで、様々な対策が講じられてきていますが、その多くは一時的、部分的な効果に留まっているのが現状です。

今年度より広島県では、より先進的な有害鳥獣対策を推進すべく、「広島県鳥獣被害対策スペシャリスト」として、井上 雅央さんをお招きし、各地で指導、助言に当たって頂いています。

安芸高田市でも今月号から数回にわたって井上さんのコラムを掲載し、意外に知られていない有害鳥獣対策の「ツボ」と「落とし穴」をご紹介します。

~連載コラム~

知ってからやる獣害対策(1) ~知らなけりゃ逆効果~

こんにちは。今年度から広島県のみなさんと獣害対策をご一緒することになりました井上 雅央です。誌面を通じて少しずつですが、一緒に勉強していきましょう。獣害は住民の皆さんや行政の担当者がほんの少し勉強するだけで、きちんと改善できます。しかし、被害が起きてから腹立ち紛れに、思いつきの方法でやっしまえば、被害防止どころか、火に油、逆効果の対策となりかねません。

例えばイノシシ対策の電柵は、地面からの高さをいい加減に張ってしまえばその効果は激減してしまいます。もし、地面からの高さが30センチだと、最初からおでこに触れてしまいますから、平気でそのまま潜り抜けます。それどころか、電柵の線をくぐって餌にありついたイノシシは、電柵さえ探せば餌が食えるという学習をしてしまいます。イノシシが感電するのは毛のない鼻先だけ、感電させるためには一段目は地面から20センチということさえ知っていれば、こんな失敗はしませんね。アースが不十分なアスファルト沿いや、ポリマルチの上に張る、電圧が3000ボルト以下に落ちたまま放置する、夜だけしか通電しない、稲刈り後は電気を切ってしまうといった初歩的な間違いを犯してしまえば、その地域で電柵が効かなくなることも知っておきましょう。

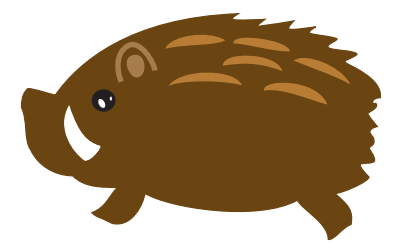


井上 雅央さん

有害鳥獣対策に関する相談は、地域営農課へ

いかがでしたか? 「そんな事は当然だ!」と思われた方もいらっしゃるかもしれませんが、知識をつけることで、より有効な有害鳥獣対策を講じることは可能です。これからみなさんと勉強していきましょう。

市では、有害鳥獣対策に関する相談を受け付けています。防護柵の共同設置に対する助成など、各種補助事業もごございますので、お気軽にご相談ください。



募集

自衛官募集〜平和を仕事にする〜
 自衛隊司令部募集案内所
 ☎08228153980

- 【高等工科学校生徒】
資格 中卒(見込含)17歳未満(推薦)
 - 【試験】
1月12日〜14日(いずれか1日指定)
 - 【受付】
11月1日〜12月7日(一般)
 - 【試験】
1月19日(1次試験)
 - 【受付】
11月1日〜1月7日
 - 【自衛官候補生】
資格 18歳以上27歳未満
 - 【試験】
受付時にお知らせします
 - 【受付】
年間を通じて行っております
- ※本庁・各支所に募集案内や要項を設置してありますので、ご覧下さい。
 自衛隊広島地方協力本部 URL
<http://www.mod.go.jp/poo/hiroshima/>
 携帯アドレス
<http://www.mod.go.jp/poo/hiroshina/na/keitai.htm>
- あなたの手で桜を守りませんか
 第13回桜プロジェクト参加者募集
 八千代町サイクリングターミナル
 ☎522841
- 12月9日(日) 9時〜15時
 受付 8時30分〜9時
 ※雨天の場合は、12月16日(日)9時に変更します
- はじ丸館駐車場付近
 ※土師タムの桜に関心のある方ならどなたでも参加できます。
 軽作業が多く参加しやすい内容です(事前申込不要)
- 作業の内容
 ○桜の枝木の集積○桜の木の間伐および周辺の下刈り○テング

お知らせ

ス病に罹っている枝の切除
 ●当日作業で使用する道具は、草刈機、チェーンソー、鎌、ノコギリ等です。当日貸し出せる道具に限りがありますので、持参出来る方はご協力をお願い致します。混合油等は、こちらで準備いたします。
 ・昼食には、むすびと汁物を無料をご用意しています。
 ・当日は、作業のできる服装でおいでください。

市税納付は口座振替で
 税務課 ☎425614

口座振替のおすすめ
 市税の納付は、納め忘れの心配がなく、納期ごとに金融機関等に出かける必要のない口座振替納付を是非ご利用下さい。
 なお、口座振替依頼書は、市内の農協・銀行・郵便局に備えてあります。
 お問い合わせは、税務課まで。

平成25年版
 「広島県民手帳」「農業日誌」「ファミリー日誌」「新農家暦」を販売
 総務課 ☎425611

平成25年版の広島県民手帳、農業日誌、ファミリー日誌、新農家暦が発売されます。県民手帳には小さめサイズのポケット版と、大きめサイズのデスク版とがあります。
 購入を希望される方は、代金をご持参の上、次の販売期間中に販売場所へお越しください。
 【販売期間】11月26日(月)〜12月14日(金)
 【販売場所】安芸高田市総務部総務課および各支所窓口係

1. 広島県民手帳(ポケット版)	1部	600円
2. 広島県民手帳(デスク版)	1部	1,000円
3. 農業日誌	1部	470円
4. ファミリー日誌	1部	470円
5. 新農家暦	1部	500円

宝くじ助成事業で各種備品を整備
 平成24年度の宝くじ助成事業(一般ユニティ助成事業)を活用して、各種備品を整備されました。

榊地域振興会(甲田町)
 整備内容(調理作業台、空調機、書庫、テレビ、車椅子、音響機器、テーブル、椅子他)

道木地域振興会(甲田町)
 整備内容(エアコン、テレビ、コピー機、座卓、テーブル、ゴルフセット、音響機器他)



太田丸自治会(吉田町)
 整備内容(テレビ、音響機器、テーブル、椅子、プリンター、食器戸)

相談

※0367001130の電話番号におかけになる場合は、通常の通話料がかかります。

安全相談
 危機管理室 ☎425625

高齢者相談
 高齢者支援センター ☎471281
 児童・母子家庭相談
 子育て支援課 ☎471283

健康相談
 保健医療課 ☎425633
 ※時間は、平日の8時30分〜17時15分

消費生活相談
 水・金曜日 9時30分〜16時30分
 ■相談員 消費生活相談員
 ※水・金曜日以外は危機管理室で対応
 危機管理室 ☎425625

障害者相談
 生活支援センターもやい ☎452320
 身体・知的障害者の悩みなど

精神障害者の悩みなど
 清風会つばみ ☎472092
 生活・人権に関する問題
 八千代人権福祉センター ☎527500
 吉田人権会館 ☎422826

その他

「安芸高田市ふるさと応援寄附金」をいただきました。
 【寄附者】
 齊藤 哲文 様
 林 和雄 様
 (平成24年11月1日現在)
 犬・猫の引き取り
 市民生活課 ☎421126
 12月4日(火)・18日(火)9時 市役所本庁にて

ハローワーク安芸高田の求人・求職状況(9月分)
 月間有効求職者数 595人
 月間有効求人数 571人
 月間有効求人倍率 0.96倍
 お仕事の御相談・求人募集はハローワークを御利用ください!
 ☎420605 ☎420224

12月の休日・夜間の救急医療
 ■高田地区休日夜間救急診療所
 [JA吉田総合病院] (吉田町)
 平日 17:00〜翌朝8:30
 土・日・祝日・31日 8:30〜翌朝8:30
 【内科・外科】 ☎42-0636
 ■おおはた産婦人科 (吉田町)
 12/16 (日) 9:00〜18:00
 【産婦人科】 ☎42-0067
 ※都合により変更になる場合があります。出かける前に医療機関へお問合せください。

市の人口
 総人口・・・30,941人 (31,438人)
 男・・・14,894人 (15,108人)
 女・・・16,047人 (16,330人)
 世帯・・・13,217戸 (13,232戸)
 ■平成24年11月1日現在
 ※()の数字は、前年同月数値

12月の納税
 固定資産税 3期
 納期限：12月25日

年末年始の休日当番(歯科医)
 安芸高田市歯科医師会
 ○診療時間 9:00〜17:00
 12月30日(日) 桂歯科医院 (吉田町) ☎42-2030
 12月31日(月) 黒岩歯科医院 (向原町) ☎46-2123
 1月1日(火) 近藤歯科医院 (八千代町) ☎52-7777
 1月2日(水) 貞岡歯科医院 (吉田町) ☎42-2885
 1月3日(木) 谷歯科医院 (八千代町) ☎52-3939

林業退職金共済制度(林退共)からのお知らせ
 林業退職金共済事業広島県支部 ☎08222285111

林業の仕事をしていただくことはありませんか?
 林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。以前、林業の仕事をしてきたが、ご自身が林退共へ加入していたかわからない方についてもお調べいたします。
 また、罹災された共済契約者及び被共済者の皆様に対し、各種手続(共済手帳の紛失、退職金の請求等)の必要が生じた場合は、できる限りの範囲において

およろこび
 八千代町 宮中 杜々果(女) 甲田町 佐藤 翔一(男)
 南郷 伶衣(女) 向原町 城崎 穂香(女)
 茶木原 陽人(男)
 高宮町 神堀 達也(男)
 石 樵 結 奈(女)

おくやみ
 吉田町 (吉田) 土居 カズ工 99歳 (佐々井) 山 根 宣 治 76歳
 (吉田) 神川 好子 84歳 (下根) 立川 泰雄 71歳
 (吉田) 中川 久登 92歳 (上根) 大神 初夫 70歳
 (相合) 岡崎 ミワコ 85歳 (美土里町) 住 廣 典 子 69歳
 (相合) 米屋 政行 94歳 (横田) 横 呂 實 夫 86歳
 (相合) 金沢 竹子 95歳 (横田) 横 呂 實 夫 86歳
 (常友) 小早川 瞳 58歳 (横田) 小 林 辰 郎 78歳
 (常友) 齊藤 房江 95歳 (北) 工 一 三 95歳
 (桂) 太田 芳江 74歳 (生田) 丸 井 ノブ子 84歳
 (長屋) 宗吉 ユキエ 84歳 (高宮町) (船木) 遠 藤 哲 行 92歳
 (川本) 景田 テル子 86歳 (船木) 和 田 サダ子 96歳
 (山部) 中 井 幸 隆 62歳

向原町 (保垣) 光 易 佳 子 74歳 (保垣) 末 田 富 子 72歳
 (長田) 谷 口 シスコ 92歳 (長田) 土 肥 元 コミ 90歳
 (戸島) 山 本 茂 三 100歳 (有留) 山 本 茂 三 78歳

甲田町 (高田原) 田 村 恵 美 子 76歳 (高田原) 杉 原 正 利 66歳
 (高田原) 原 和 子 47歳 (高田原) 前 村 トキエ 91歳
 (上小原) 嶋 田 シズ子 97歳

敬称略
 ※このおよろこびとおくやみは掲載を承認された方のみ掲載しています。市外で届けられた方で名前の掲載を希望される方は、政策企画課 ☎42-5612までご連絡ください。

ホットな話題

AKITAKATA
My Town Topics

このコーナーは市内のいろいろな出来事を紹介するコーナーです。皆さんの身近な出来事をお知らせください。

◆連絡先
安芸高田市 政策企画課
TEL 42-5612
〒731-0592
安芸高田市吉田町吉田791番地
E-mail info@akitakata.jp



地域ごとに特色あるお祭り 市内各地で秋祭りを開催!!

秋はお祭りのシーズン。

10月7日(日)には、甲田町で第24回わいわい祭&第44回甲田町商工祭が。各振興会のアトラクションなど、みんなでわいわい盛り上がりしました。10月21日(日)には、高宮町で第30回たかみや大地の祭りが。212mの長巻寿司を、協力して作りました。10月28日(日)には、美土里町で第4回美土里米舞まつりが。千人かまどでは、おいしいお米が炊きあがりました。(写真：18ページ掲載)。11月4日(日)には、八千代町で第12回八千代およりん祭が。八千代の丘美術館のワークショップなど、楽しく芸術に触れました。地域ごとに特色あるお祭り。収穫の喜びを、みんなで分かち合いました。



安芸高田市・邑南町 文化・スポーツ及び観光交流協定調印式

主要地方道吉田邑南線は、安芸高田市と島根県邑南町を結ぶ延長37kmの道路です。

10月23日(火)、クリスタルアージュ小ホールで、この道路の愛称を『陰陽神楽街道』とした命名式に続いて、神楽が盛んな両市町が、文化やスポーツ、観光などの交流を進めて更なる地域活性化を目指した事を内容とした協定書を取り交わしました。

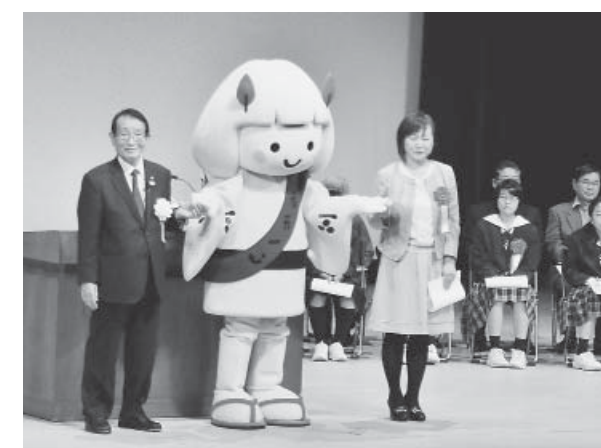
安芸高田市と邑南町は、どちらも神楽の盛んな地域。『陰陽神楽街道』という愛称が広く知れ渡り、お互いの市町の住民の交流が深まれば、両市町の活性化が図れる事が期待されます。これから、愛称の看板等を設置するなど地域の一体感を高める整備が予定されています。



3.11の記憶。マスコミには語れなかった想い。 岩手県陸前高田市市長講演会「被災地の真実を語ろう」

東日本大震災で壊滅的な被害を受け、「希望の松」で知られる岩手県陸前高田市。その被災地の市長 戸羽太さんが、マスコミには語れなかった震災の実情を講演されました。

戸羽さんが語る、想定以上の地震の規模、遺族の思いと世間の思惑のズレなどは、実際にその場を体験した者にしか分からないもの。被災地の情景が目の前に浮かんでくるようで、胸が締め付けられます。10月17日(水)の甲田文化センターミュージズは、厳粛な雰囲気になりました。



“たかたん”初登場 第1回かんきょう祭inあきたかた～2012発見～

10月28日(日)、クリスタルアージュで、初めてのかんきょう祭が開催されました。紙すき教室・エコカーの展示と試乗・廃食油リサイクル燃料BDFで走るバスの試乗など楽しい催しがいっぱいでした。ホールでは、公募で新たに生まれたエコマスコットキャラクター“たかたん”が紹介されました。また、環境基調講演では、経済アナリストの森永卓郎氏に講演していただき、世界中で大きな課題となっているエネルギーの問題など、最新の貴重な情報を教えていただきました。



何の為にづくり、まちづくりを行ってゆくのか? 「まちづくり講演会」開催

11月4日(日)、クリスタルアージュに約600名の方が集まり会場は満員となりました。講演では、「まちづくり、ひとづくり 豊かさを考える・感謝と責任」と題して、広島経済大学の川村健一教授のお話をお聞きました。まちづくりの目的は、安心して・安全に・豊かに暮らしていくこと。これを忘れないことが大切と話されました。

毎年、この講演会を主催している(財)安芸高田市地域振興事業団は様々な活動で地域の元気を育て続けて今年で20周年を迎えました。



川の楽しい思い出はいつまでも 鮎の収穫と川漁学習

10月19日(金)、可愛川漁業協同組合の協力により、可愛小4年生が川漁体験を行いました。漁協の方が投網をうつところを見た後、児童も投網に挑戦しました。きれいな扇状にしようとするのですが、みんな大苦戦。最後は、豊かな自然の中で大きく育った鮎の試食をして学習を終えました。

雲ひとつない青空の下、秋風が心地良い川原で、炭火でじっくりあぶった鮎の味は、一生忘れられないでしょう。この体験そのものが川を大切に作る気持ちを育てることに繋がります。